

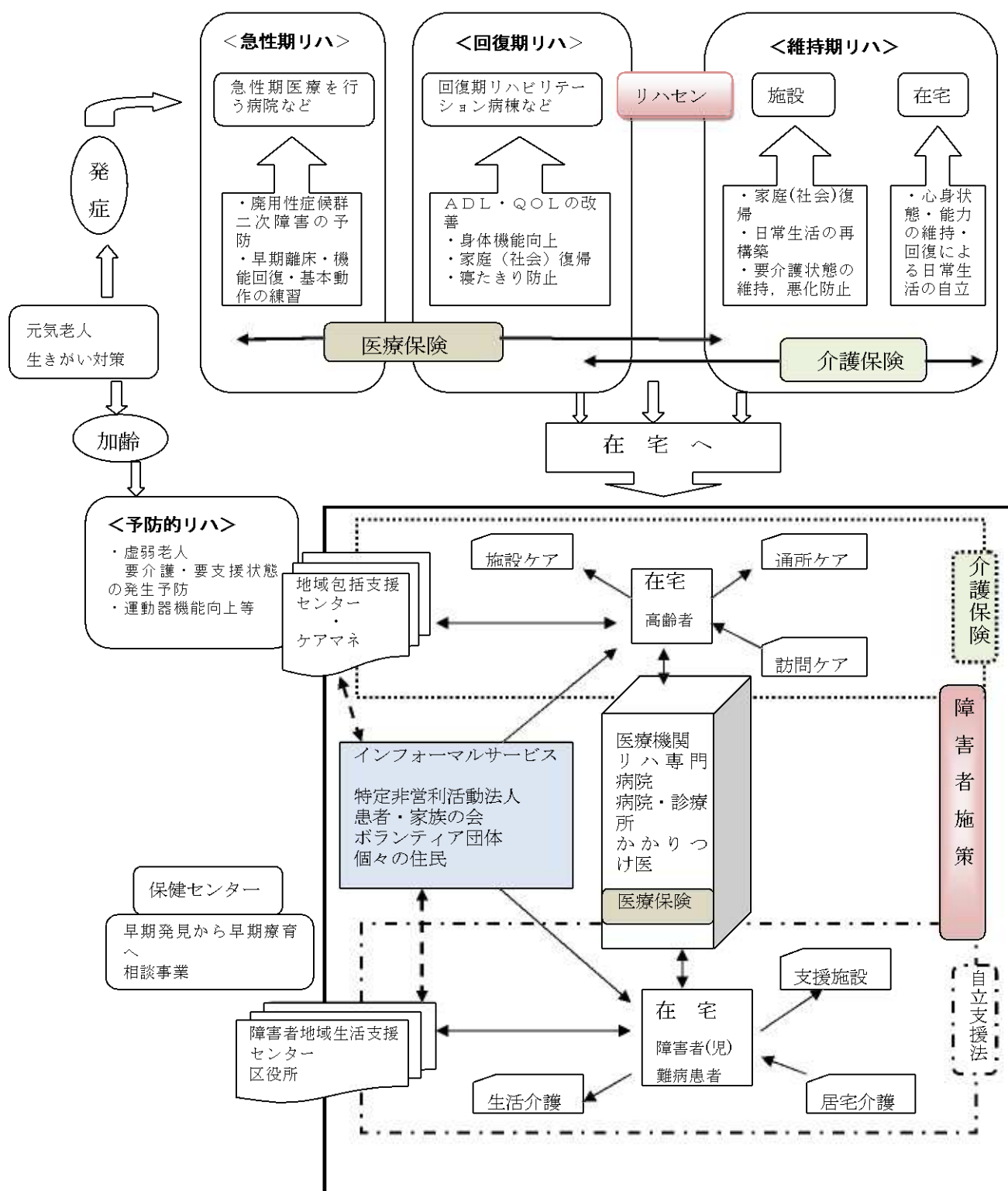
# 京都市リハビリテーション調査研究会 報告書

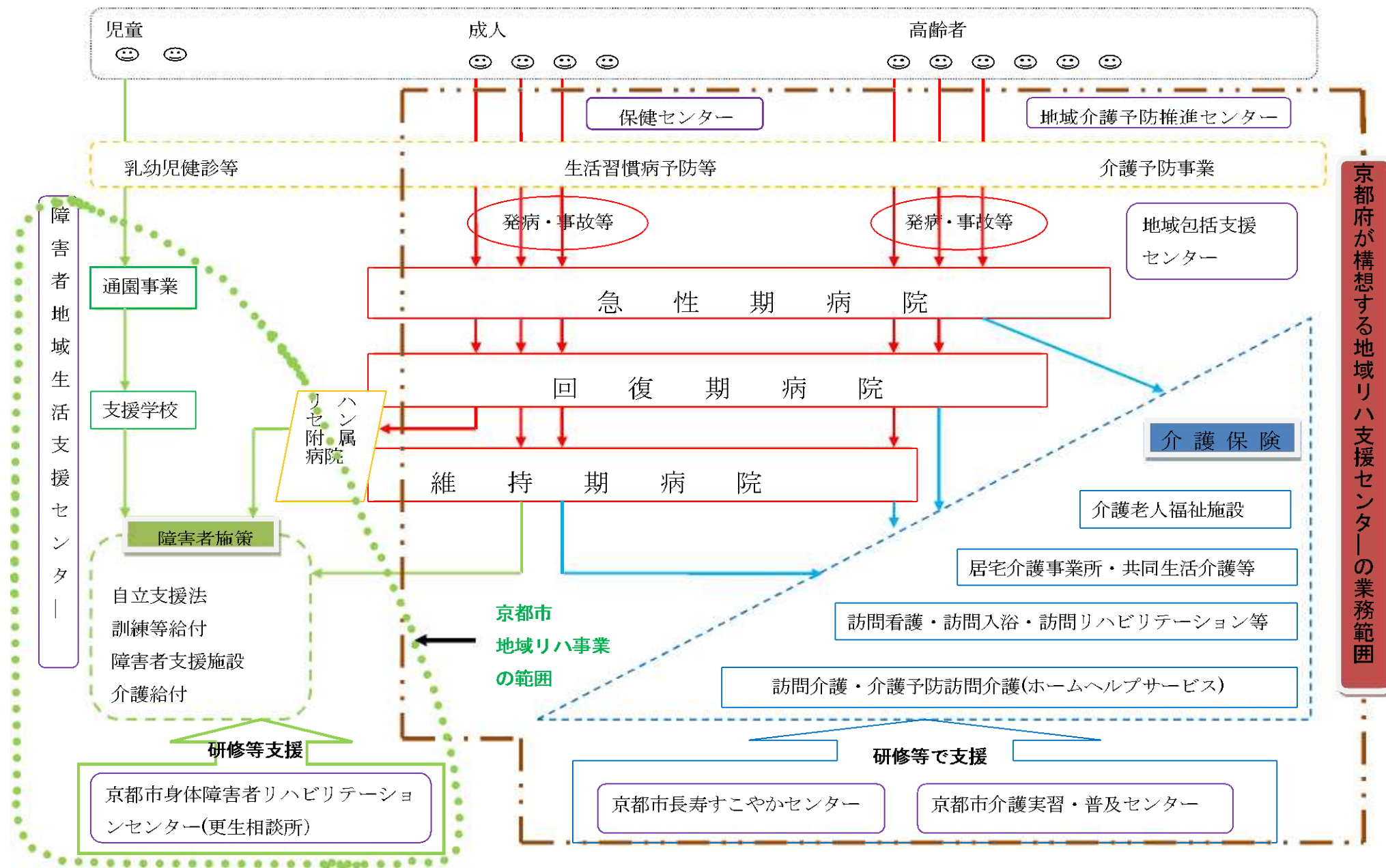
(資料編)

## 目 次

|    |                                |    |
|----|--------------------------------|----|
| 1  | リハビリテーション関連事業概念図・・・・・・・・・・     | 1  |
| 2  | サービス提供の流れ・・・・・・・・・・            | 2  |
| 3  | 身体障害者更生相談所の設置及び運営について・・・・・・・・  | 3  |
| 4  | 身体障害者更生相談所の運営について・・・・・・・・      | 4  |
| 5  | 地域リハビリテーション推進のための指針・・・・・・・・    | 6  |
| 6  | 回復期リハビリテーション病棟とは・・・・・・・・       | 8  |
| 7  | 人口10万人当たりの回復期病床数及びセラピスト数・・・・   | 9  |
| 8  | 身体障害者リハビリテーションセンターの沿革・・・・・・・・  | 10 |
| 9  | 身体障害者リハビリテーションセンターの状況・・・・・・・・  | 12 |
|    | 主な業務件数、利用者数等の推移                |    |
|    | 療法別・疾患別単位数の推移                  |    |
|    | 肢体不自由者更生施設の疾患別利用者数、入所前・社会復帰状況  |    |
|    | 附属病院の疾患別新患・入院件数、社会復帰状況         |    |
| 10 | (参考) 京都府高次脳機能障害者支援プラン(中間案)・・・・ | 22 |
|    | 京都府リハビリテーション調査研究会              |    |
|    | 構成員名簿及び開催状況・・・・・・・・            | 23 |

## リハビリテーション関連事業概念図





「身体障害者更生相談所の設置及び運営について」（抜粋）

〔平成15年3月25日障発第0325001号〕  
各都道府県知事・指定都市市長あて  
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知

（別紙） 身体障害者更生相談所設置運営基準

## 第二 運営

（略）

### 6 地域におけるリハビリテーションの推進に関する業務

身体障害者の更生援護を効果的かつ体系的に実施する上で、住み慣れた地域で適切なリハビリテーションサービスが総合的に提供されることが重要であることから、管轄区域を単位とした関係機関相互の連携を図るため、概ね次の事業を実施すること。

- （１）地域におけるリハビリテーションの推進に資するため、身体障害者の更生援護に係る支援技術等の調査研究を行い、その具体的な運用について市町村等に意見を述べ、又は報告書を作成及び公表すること。
- （２）在宅の身体障害者に対する訪問指導は、地域におけるリハビリテーションにおいて特に重要な分野であるが、専門的な知識及び技術を必要とするため市町村における対応が困難である場合は、市町村の長の求めに応じこれに協力すること。
- （３）地域におけるリハビリテーション関係職員の資質向上を図るため、身体障害者の更生援護に係る各種研修を企画し、実施すること。
- （４）関係機関において、より効果的なサービスが提供されるよう、身体障害者の更生援護に関する事業に従事する者が参加するケース研究会を企画し、実施すること。

「身体障害者更生相談所の運営について」（抜粋）

昭和61年5月1日社更第89号  
各都道府県知事・指定都市市長あて  
厚生省社会局長通知

（別紙） 地域リハビリテーション推進事業実施要綱

## 第一 地域リハビリテーション推進事業

### 1 地域リハビリテーション協議会の設置運営

#### （1）目的

身体障害者の更生援護に係る各機関が、相互の有機的連携の下に的確な評価判定等を行いうるような運用を確保するため、都道府県・指定都市の圏域を単位とする関係機関との連絡協議を行う地域リハビリテーション協議会（以下「協議会」という。）を設け、情報交換を行う等により身体障害者に対する一貫したリハビリテーション活動を推進することを目的とする。

#### （2）実施機関

協議会は、身体障害者更生相談所がこれを設置及び運営するものとする。

#### （3）協議会は、概ね次に掲げる諸機関の職員で構成するものとする。（略）

#### （4）協議会の事業内容

協議会には総会のほか、次に例示するような専門部会を設け、情報交換等を行うことにより各事業実施主体の事業推進に資するものとする。（略）

### 2 リハビリテーション関係職員の研修の実施

#### （1）目的

管内（当該身体障害者更生相談所が管轄する区域をいう。以下同じ。）におけるリハビリテーション関係機関に従事する職員の資質向上を図るため、必要な研修を行うことを目的とする。

#### （2）実施機関

研修は、都道府県・指定都市本庁と協議の上、身体障害者更生相談所が行う。

#### （3）研修の対象及び方法（略）

### 3 調査研究の実施

#### （1）目的

リハビリテーション技術に関する専門家集団としての処遇現場における研究を積極的に進めるとともに、リハビリテーション行政推進に関して意見を具申す

ることを目的とする。

(2) 実施機関

調査研究は、身体障害者更生相談所が行うものであるが、内容によっては、都道府県・指定都市本庁との協議の上行うものとする。

(3) 調査研究の内容及び方法

ア 内容

調査研究は、処遇技術及び行政推進の資料に資するため、次の事項について調査研究を行うものとする。

(ア) 管内におけるリハビリテーション関係施設・機関の在り方に関する調査研究

(イ) リハビリテーション関係情報処理システムに関する調査研究

(ウ) 医学的、心理学的及び社会的処遇技術に関する実践研究

(エ) 福祉機器の開発応用に関する研究

(オ) その他必要な研究

イ 方法（略）

4 訪問指導の実施（略）

「地域リハビリテーション推進のための指針」（抜粋）

平成18年3月31日老老発第0331006号  
各都道府県老人保健主管部局長あて  
厚生労働省老健局老人保健課長

（別紙）

## 第1 事業の目的

地域リハビリテーションは、活力ある超高齢化社会の実現や寝たきり予防対策にとって重要であることから、都道府県が行う地域リハビリテーション推進のための事業及び脳卒中情報システムの整備・活用により、地域における保健事業の効果的、効率的な実施に資することを目的とする。

## 第2 事業の実施主体

都道府県とする。

## 第3 地域リハビリテーション支援体制の整備

### 1 趣旨

高齢者が寝たきり状態になることを予防するためには、脳卒中や骨折等による障害発生時においては、急性期リハビリテーション及びその後の回復期リハビリテーション、また、病状安定期にある場合や廃用症候群に対しては、維持期リハビリテーションというように、高齢者それぞれの状態に応じた適切なリハビリテーションが提供されることが必要である。

さらに、障害を持つ者や高齢者が、閉じこもり状態となり、老化に伴う心身機能の低下とあわせて寝たきり状態となることを予防し、住みなれた地域において、生涯にわたって生き生きとした生活を送ることができるよう、保健・医療・福祉の関係者のみならず、ボランティア等の地域における住民が参画して行う、いわゆる地域リハビリテーションが適切に行われることも重要である。

地域リハビリテーションは、上記のように、高齢者の様々な状況に応じたりハビリテーションが、適切かつ円滑に提供される体勢の整備を図るものである。

### 2 事業内容

#### （1）都道府県リハビリテーション協議会

都道府県は、保健・医療・福祉の関係者で構成される「都道府県リハビリテーション協議会」を設置するものとする。

ア 協議会の構成（略）

イ 協議会の役割

(ア) 都道府県及び地域におけるリハビリテーション連携指針の作成

脳卒中等の疾患について、急性期から回復期、維持期へと必要なリハビリテーション内容が移行していく過程、さらに障害を持つ者等の閉じこもりや寝たきり状態の予防対策等についての十分な理解を踏まえ、医療機関と保健、福祉の担当機関との円滑な連携確保のための指針を作成する。

(略)

(2) 都道府県リハビリテーション支援センター

都道府県は、協議会の意見を聴いて、地域リハビリテーションを推進するための中核として、以下に掲げる事業を実施する都道府県リハビリテーション支援センターを1箇所指定するものとする。

ア 地域リハビリテーション広域支援センターへの支援 (略)

イ リハビリテーション資源の調査・研究 (略)

ウ 関係団体、医療機関との連絡・調整 (略)

(3) 地域リハビリテーション広域支援センター

都道府県は、協議会の意見を聴いて、以下に掲げる事業を実施する地域リハビリテーション広域支援センターをおおむね老人保健福祉圏ごとに1箇所指定するものとする。

ア 地域におけるリハビリテーション実施期間の支援 (略)

イ リハビリテーション施設の共同利用

ウ 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修 (略)

エ 地域における関係団体、患者の会、家族の会等からなる連絡協議会の設置・運営 (略)

(4) 地域リハビリ調整者養成研修

在宅の寝たきり老人等に対して、地域における社会資源を活用しつつ、一人一人の需要及び心身の状況等に応じて最も適していると認められるリハビリテーションサービスを提供するため、地域におけるリハビリテーションに関する調整相談及び指導等（地域リハビリ・コーディネーション）を行う者（地域リハビリ調整者）を養成するための研修を実施するものとする。(略)

## 第4 脳卒中情報システムの整備

### 1 趣旨

寝たきり予防対策を効果的に推進するため、医療機関から保健所等に提供される脳卒中患者の診療情報等をもとに、市町村がこれら在宅脳卒中患者に対する適切な保健福祉サービスの実施を図るための脳卒中情報システムの整備を行うものとする。

(略)

「全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会ホームページ」から抜粋

#### 回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期リハ病棟）とは

さまざまな医療専門職がチームを組んで、食事・排泄・着替え・歩行・言語コミュニケーション・入浴など日常生活動作を身に付けるための支援を行う病棟です。特に、ご本人の尊厳に関わる食事と排泄の自立支援は、何よりの基本とされています。

病棟でのケアに加えて、リハビリ訓練室では、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）により、個々の症状に応じた集中的なリハビリが実施されます。リハビリ医療では、医師・看護師・介護士・各種療法士・栄養士・薬剤師・ソーシャルワーカーなどが1つのチームを構成するため、チームのアプローチ力が高いことが大切です。

#### 入院できる病名と、発症してから入院するまでの期間の規定

全国平均では、入院する方の5割が脳卒中、4割が骨折などの整形外科疾患で、1割が廃用症候群です。脳卒中の場合は「発症後2ヶ月以内の入院」が原則です。

#### 発症してから回復期リハ病棟に移るまでの期間

発症してから回復期リハ病棟に移るまでの期間は徐々に短くなっていて、2009年の統計では、脳卒中は平均で36日、整形疾患は27日です。また、入院する方の平均年齢は徐々に高くなっていて、脳卒中は71歳、整形疾患は77歳です。

平均入院期間は脳卒中で90日、整形疾患は60日弱です。退院時の在宅復帰率は75%で、目標であった60%を大幅に上回りました。

#### 回復期リハ病棟の条件

2010年の診療報酬改定では、1日2単位以上のリハビリを行う病棟のみが、回復期リハ病棟を名乗れることになりました。

さらに、以前からあった重症患者回復加算に加えて、「休日リハビリ提供加算」と「リハビリ充実加算」が新設されました。

「休日リハビリ提供加算」は、土日祝日にも平日と同様のリハビリを提供する病棟に加算される点数で、「充実加算」は、365日間平均して1日6単位以上のリハビリを行っている病棟が対象になります。

## ◎ 人口10万人当たりの回復期病床数(平成23年7月)

|        | 人 口                    | 病床数     | 人口10万人<br>当たり病床数 |
|--------|------------------------|---------|------------------|
| 全国     | 約127,981千人<br>(23.2現在) | 60,630床 | 47.4床            |
| 京都府    | 約 2,634千人<br>(23.7推計)  | 865床    | 32.8床            |
| 京都市    | 約 1,474千人<br>(23.7推計)  | 675床    | 45.8床            |
| 京都府下のみ | 約 1,160千人<br>(23.7推計)  | 190床    | 16.4床            |

病床数資料:全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

## ◎ 全国における人口10万人当たりのセラピスト数

|       | 平成22年度              |               |
|-------|---------------------|---------------|
|       | 士会会員数               | 人口10万人<br>当たり |
| 理学療法士 | 66,256人<br>(23.4現在) | 51.8人         |
| 作業療法士 | 41,174人<br>(23.4現在) | 32.2人         |
| 言語聴覚士 | 8,349人<br>(21.3現在)  | 6.5人          |

会員数資料:全国の各士会ホームページから

## ◎ 京都府における人口10万人当たりのセラピスト数

|       | 平成19年度 |               | 平成20年度 |               | 平成21年度 |               |
|-------|--------|---------------|--------|---------------|--------|---------------|
|       | 士会会員数  | 人口10万人<br>当たり | 士会会員数  | 人口10万人<br>当たり | 士会会員数  | 人口10万人<br>当たり |
| 理学療法士 | 895人   | 33.8人         | 1,020人 | 38.7人         | 1,143人 | 43.5人         |
| 作業療法士 | 564人   | 21.3人         | 610人   | 23.1人         | 659人   | 25.0人         |
| 言語聴覚士 | 176人   | 6.7人          | 172人   | 6.5人          | 184人   | 7.0人          |

資料:京都府リハビリテーション支援センター事業概要から

## 1 沿革

京都市身体障害者リハビリテーションセンター（以下「センター」という。）は、何らかの疾病や外傷を起因とする身体に障害のある市民が、再び住み慣れた地域及び家庭で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう一貫した体系の下、総合的なリハビリテーションを実施するため、他都市に先駆けて設立されたリハビリテーションの総合施設である。

この間、センターは、障害のある多くの市民の自立を支援してきた。また、福祉関係者の研修会の開催及び積極的な実習生の受入れなどにより、本市のリハビリテーションの普及及び人材の育成に果たしてきた役割は、大変意義深いものがある。

センターには、大きく分けて「身体障害者更生相談所」・「障害者支援施設」・「補装具製作施設」・「附属病院」の4部門があり、それぞれが連携を取りながら事業を進めている。

センター開設に当たっては、昭和42年（1967年）8月に京都市社会福祉審議会に建設についての諮問を行い、昭和44年（1969年）12月に「中途障害者（肢体不自由者）を対象としたリハビリテーション施設と身体障害者に対する医学的、心理学的、職能的相談判定を行うための機関（身体障害者更生相談所）との二者の総合体としての身体障害者福祉センターの建設」を内容とする答申を受けた。

建設用地に関しては、答申の中で(1)通院や相談に来所する市民の利便を考慮すること(2)総合病院の隣接地であることなどの提起があり、交通局四条車庫跡の現在地を選定した。

その後、昭和50年（1975年）3月には、“京都にリハビリテーションセンターの建設を”というキャッチフレーズで近畿放送テレビ（現KBS京都）と女優の宮城まり子さんによる25時間の「チャリティテレソン」が行われ、多くの市民から4千万円を超える寄附が寄せられた。さらに、京都商工会議所などの協力により、市内の企業などから3億円を超える空前の募金寄せられるなど市民の大きな期待が膨らむ中、昭和53年（1978年）6月に待望の開設を果たした。

開設に当たり「リハビリテーション」という概念を「医学的リハビリテーションを含め、身体的、精神的、経済的、職業的に自立を目指す」広義のものを定義し、「リハビリテーションセンター」という名称を付けた。

開設後は、相談及び患者数の増加その他の市民ニーズに応えるため、昭和57年（1982年）4月に外来の1日2診察体制の実施（神経内科・整形外科）、昭和62年（1987年）3月に京都市地域リハビリテーション協議会の発足、同年4月に病床数を20床から40床に増床、平成9年（1997年）11月に泌尿器科外来の開設などの充実を図ってきた。また、平成16年（2004年）6月からは、地域リハビリテーション事業の更なる推進のための体制を整え、一層の市民サービスの向上に努めており、平成18年度には、診療報酬の大幅な改正、障害者自立支援法の施行等、障害のある方々に対する医療及び福祉サービスの仕組みが改められたところである。

平成20年度には、障害者施設等入院基本料の患者要件（脳卒中等の後遺症の患者を除外）が見直されるなどの診療報酬改定が行われ、平成20年10月から平成21年9月まで一般病棟入院基本料となったが、患者構成の変更により平成21年10月から再び障害者施設等入院基本料の適用となった。また、平成23年（2011年）4月には、障害者自立支援法に基づき、肢体不自由者更生施設を施設入所支援及び自立訓練を行う障害者支援施設に移行した。

今後もセンターでは、「基本理念」にのっとり、引き続き身体に障害のある方のニーズに応じた効率的・効果的なサービスを提供し支援していく。

身体障害者リハビリテーションセンター 沿革

|            |  | 平成         |          |    |           |    |           |         |            |            |                                                                 |    |      |
|------------|--|------------|----------|----|-----------|----|-----------|---------|------------|------------|-----------------------------------------------------------------|----|------|
|            |  | 昭和<br>53.6 | 57.4     | 59 | 62.4      | 63 | 9.11      | 12.4    | 15.4       | 16         | 18.4                                                            | 20 | 23.4 |
|            |  | 開設         |          |    |           |    |           | 介護保険法施行 | 障害者支援費制度施行 | 障害者自立支援法施行 | 診療報酬改正                                                          |    |      |
| 身体障害者更生相談所 |  |            |          |    | 地域リハ協議会発足 |    | 回次脳機能障害開始 |         |            | 聴覚視覚補装具止   |                                                                 |    |      |
| 附属病院       |  |            | 外来二診療科体制 |    | 20床増床     |    | 泌尿器科外来開設  |         |            |            | ・リハビリ日数制限<br>・介護保険リハ→医療保険リハ不可<br>・入院基本料脳卒中患者除外<br>・障害者施設入院基本料届出 |    |      |
| 補装具製作施設    |  |            |          |    |           |    |           | 補装具交付   | ・修理件数半減    |            |                                                                 |    |      |
| 肢体不自由者更生施設 |  |            |          |    |           |    |           |         |            | 利用者数急増     |                                                                 |    | 新法移行 |

# 身体障害者リハビリテーションセンターの状況

資料 9

## 主な業務件数, 利用者数等の推移

| 年度 | 身体障害者更生相談所           |                  |                    |                    | 更生施設                                    | 補装具製作施設                              | 附属病院            |                 | 訓練部門         |              |                    |
|----|----------------------|------------------|--------------------|--------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|-----------------|--------------|--------------|--------------------|
|    | 相談件数<br>(P. 13 グラフ1) | 判定<br>(来所)<br>件数 | 補装具<br>判定書<br>交付件数 | 更生医療<br>給付<br>判定件数 | 延べ<br>利用者数<br>(入・通所)<br>(P. 14<br>グラフ3) | 補装具<br>製作修理<br>件数<br>(P. 14<br>グラフ4) | 外来<br>延べ<br>患者数 | 入院<br>延べ<br>患者数 | 理学療法<br>実施件数 | 作業療法<br>実施件数 | 言語聴覚<br>療法<br>実施件数 |
| 53 | 1,000                | 3,063            |                    |                    |                                         |                                      |                 |                 |              |              |                    |
| 54 | 2,972                | 3,313            | 1,696              |                    | 316                                     |                                      | 10,176          | 5,326           | 8,459        |              |                    |
| 55 | 2,850                | 3,373            | 1,724              |                    | 212                                     |                                      | 12,768          | 6,067           | 11,332       |              |                    |
| 56 | 2,739                | 3,136            | 1,772              | 382                | 231                                     | 75                                   | 18,510          | 6,272           | 16,523       | 12,200       | 2,272              |
| 57 | 2,358                | 3,006            | 1,736              | 555                | 287                                     | 97                                   | 18,632          | 6,279           | 16,085       | 10,592       | 2,910              |
| 58 | 2,353                | 2,610            | 1,885              | 635                | 276                                     | 143                                  | 21,365          | 6,309           | 17,038       | 11,466       | 3,476              |
| 59 | 2,237                | 2,970            | 2,230              | 786                | 336                                     | 156                                  | 23,673          | 6,318           | 18,038       | 10,670       | 3,615              |
| 60 | 2,450                | 2,467            | 2,374              | 1,002              | 329                                     | 98                                   | 22,973          | 6,366           | 17,833       | 12,300       | 3,710              |
| 61 | 2,478                | 2,557            | 1,798              | 844                | 179                                     | 28                                   | 22,461          | 2,434           | 12,454       | 8,554        | 2,397              |
| 62 | 3,482                | 2,392            | 2,322              | 1,008              | 295                                     | 49                                   | 25,161          | 10,163          | 10,099       | 7,605        | 2,853              |
| 63 | 3,796                | 2,400            | 2,518              | 919                | 294                                     | 53                                   | 26,196          | 11,895          | 19,086       | 13,692       | 2,981              |
| 1  | 4,064                | 2,939            | 2,609              | 1,297              | 315                                     | 36                                   | 28,977          | 11,541          | 20,771       | 15,130       | 3,354              |
| 2  | 3,915                | 2,236            | 2,884              | 1,444              | 298                                     | 49                                   | 28,316          | 10,819          | 18,883       | 14,101       | 3,730              |
| 3  | 4,050                | 2,516            | 2,666              | 1,526              | 302                                     | 49                                   | 26,026          | 11,292          | 19,372       | 15,744       | 3,877              |
| 4  | 4,417                | 2,198            | 2,846              | 1,492              | 298                                     | 127                                  | 25,045          | 12,292          | 18,395       | 12,180       | 3,720              |
| 5  | 4,725                | 2,324            | 3,356              | 1,722              | 350                                     | 86                                   | 24,142          | 12,446          | 18,121       | 11,438       | 3,589              |
| 6  | 4,921                | 2,132            | 2,961              | 2,138              | 289                                     | 87                                   | 22,812          | 12,451          | 17,009       | 12,088       | 3,525              |
| 7  | 4,784                | 2,083            | 2,704              | 2,933              | 310                                     | 77                                   | 20,631          | 12,229          | 14,916       | 10,711       | 3,204              |
| 8  | 4,906                | 2,109            | 3,022              | 3,155              | 224                                     | 63                                   | 20,270          | 11,639          | 13,307       | 10,104       | 3,121              |
| 9  | 4,838                | 1,934            | 3,182              | 3,708              | 280                                     | 55                                   | 20,124          | 12,035          | 13,149       | 10,552       | 3,226              |
| 10 | 4,604                | 1,738            | 3,521              | 3,957              | 310                                     | 56                                   | 18,599          | 11,962          | 12,065       | 9,061        | 3,365              |
| 11 | 4,317                | 1,639            | 2,676              | 2,858              | 249                                     | 57                                   | 17,165          | 11,890          | 10,892       | 8,346        | 3,311              |
| 12 | 3,753                | 1,311            | 1,887              | 3,145              | 260                                     | 68                                   | 15,692          | 11,891          | 10,959       | 7,832        | 3,346              |
| 13 | 3,279                | 1,129            | 1,661              | 2,948              | 257                                     | 64                                   | 16,024          | 12,038          | 11,383       | 8,405        | 3,722              |
| 14 | 3,666                | 1,339            | 1,663              | 2,783              | 284                                     | 69                                   | 15,952          | 11,656          | 11,862       | 8,553        | 4,380              |
| 15 | 3,710                | 1,362            | 1,611              | 2,780              | 353                                     | 65                                   | 16,490          | 12,009          | 11,886       | 9,178        | 4,543              |
| 16 | 3,158                | 722              | 1,597              | 3,474              | 263                                     | 69                                   | 15,395          | 11,052          | 11,733       | 9,143        | 4,797              |
| 17 | 3,048                | 727              | 1,366              | 3,468              | 196                                     | 63                                   | 14,337          | 10,798          | 10,277       | 8,116        | 4,140              |
| 18 | 3,113                | 773              | 1,295              | 2,586              | 109                                     | 70                                   | 12,019          | 9,442           | 7,776        | 6,729        | 3,147              |
| 19 | 3,495                | 566              | 1,240              | 2,850              | 195                                     | 66                                   | 10,620          | 10,154          | 7,211        | 6,251        | 2,912              |
| 20 | 3,071                | 591              | 1,233              | 2,412              | 175                                     | 69                                   | 9,935           | 11,791          | 8,112        | 7,205        | 2,610              |
| 21 | 2,427                | 488              | 1,205              | 2,720              | 208                                     | 57                                   | 10,150          | 11,134          | 8,092        | 7,712        | 3,521              |
| 22 | 3,370                | 603              | 1,460              | 2,585              | 176                                     | 65                                   | 10,433          | 10,427          | 8,035        | 7,715        | 3,220              |

### 身体障害者リハビリテーションセンター事業概要から

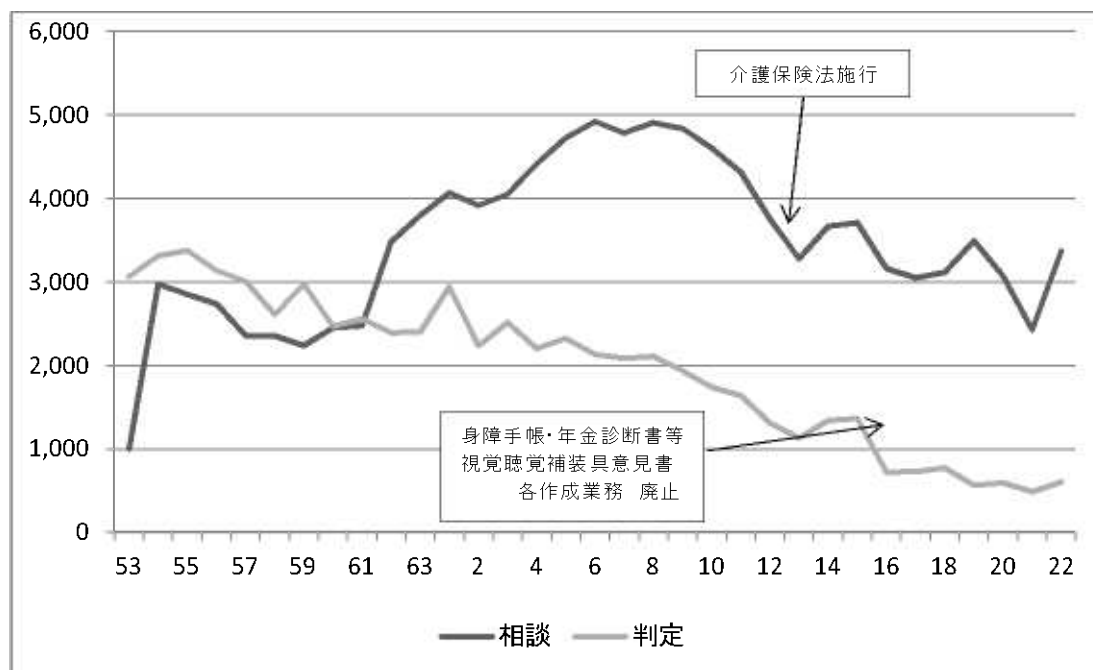
注)・空白箇所は、データ不存在。

- ・相談件数は、対外的なものを計上。
- ・判定件数に、心理判定は含まれていない。また、平成16年度以降は、身障手帳及び年金診断書作成業務が廃止され、ブレース外来のみの件数となる。
- ・補装具判定件数は、平成16年度から、視覚・聴覚補装具判定業務を廃止。
- ・補装具作成修理件数のうち、平成4年度以降に実費修理等件数を含めた。
- ・昭和61年9月～62年3月まで、病院増床工事のため、更生施設入所及び入院を受け入れていない。
- ・各療法ごとの実施件数の制度背景等については、以下のとおり
  - 平成14年度以降は、単位数による評価に変更(P. 16参照)
  - 平成18年度以降は、更生施設利用者への実施件数を計上していない。
  - 平成18年度以降は、疾患別リハビリテーション診療体系による単位数に変更(P. 16参照)

## 身体障害者更生相談所

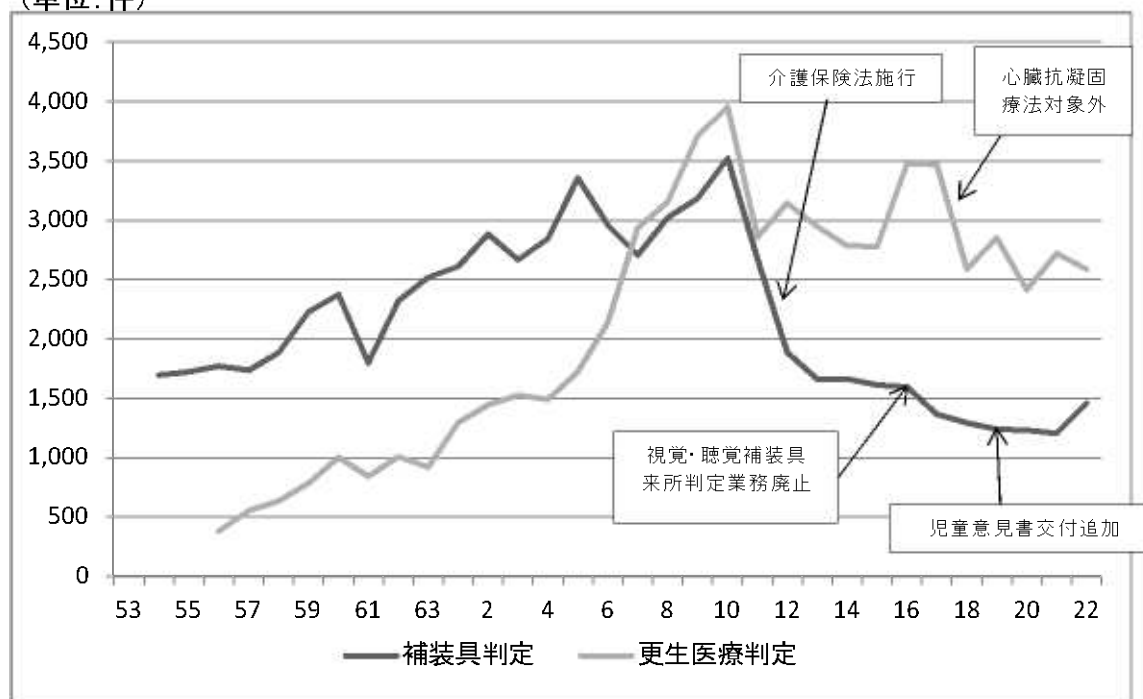
グラフ1: 相談及び判定(来所)件数の推移(年度ごと)

(単位: 件)



グラフ2: 補装具判定書交付及び更生医療給付判定の推移(年度ごと)

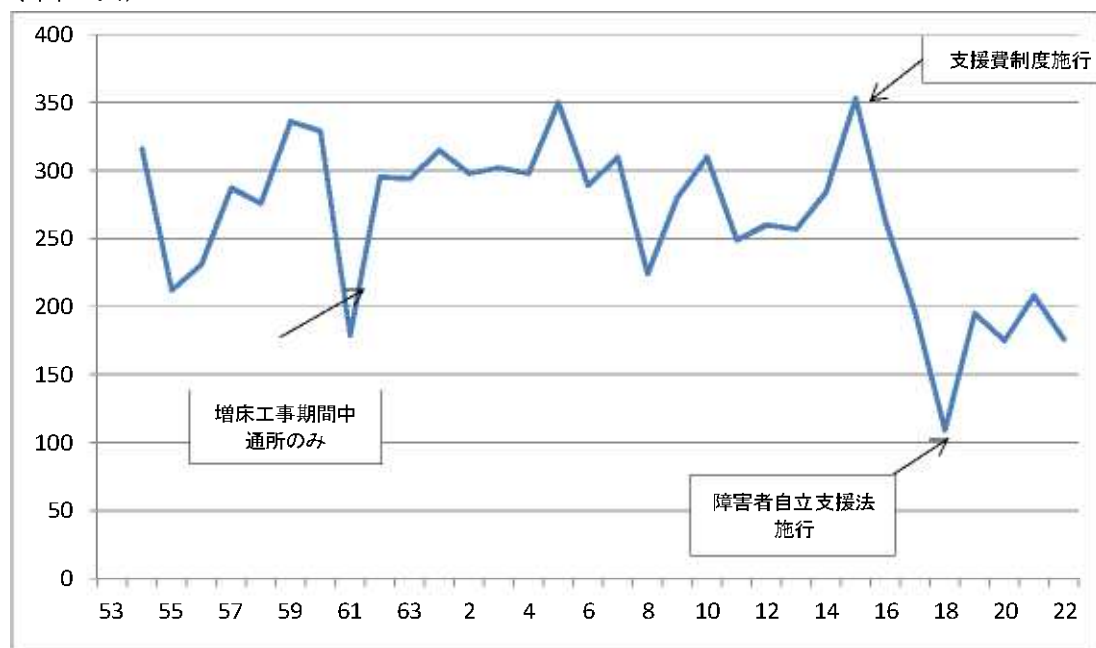
(単位: 件)



## 肢体不自由者更生施設

グラフ3: 延べ利用者数の推移(月計算, 年度ごと)

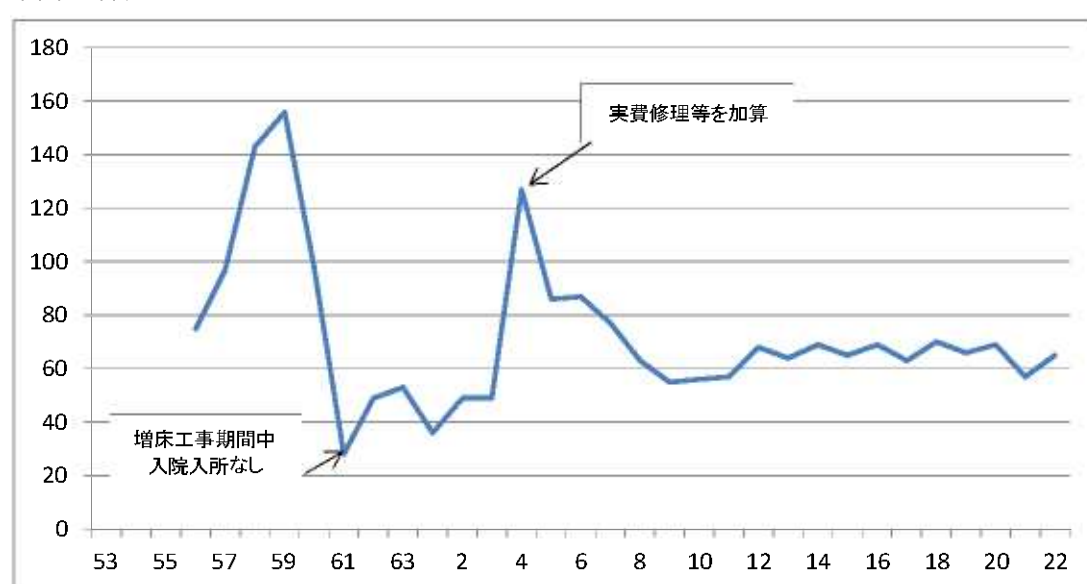
(単位: 人)



## 補装具製作施設

グラフ4: 製作及び修理件数の推移(年度ごと)

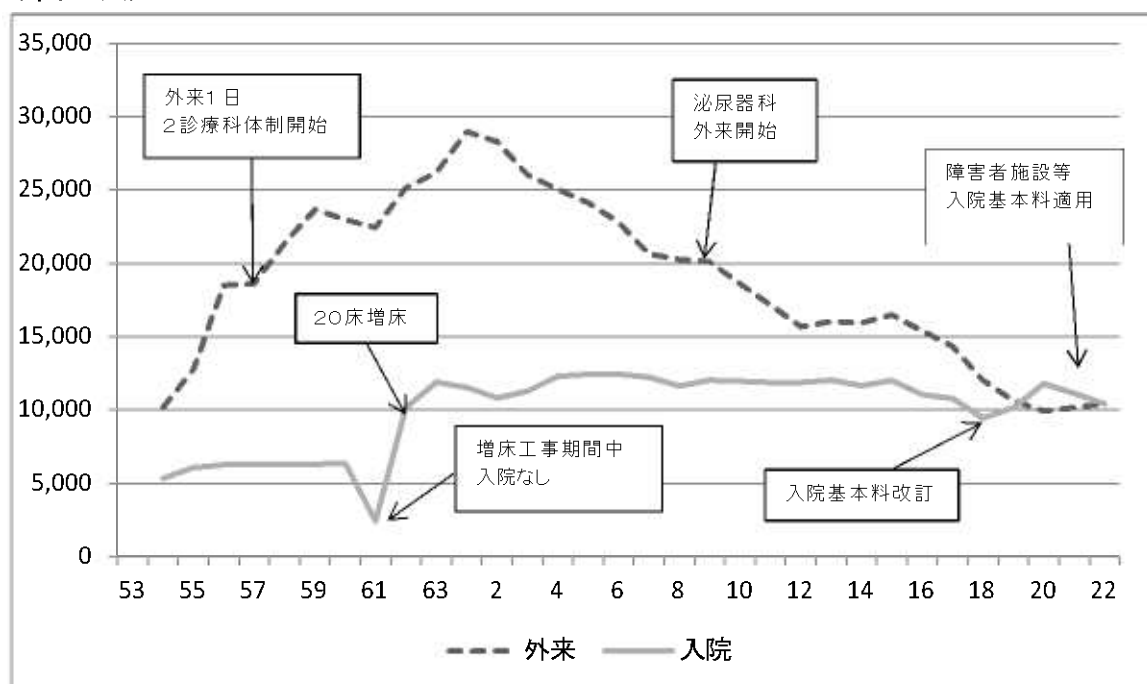
(単位: 件)



## 附属病院

グラフ5: 外来及び入院延べ患者数の推移(日計算, 年度ごと)

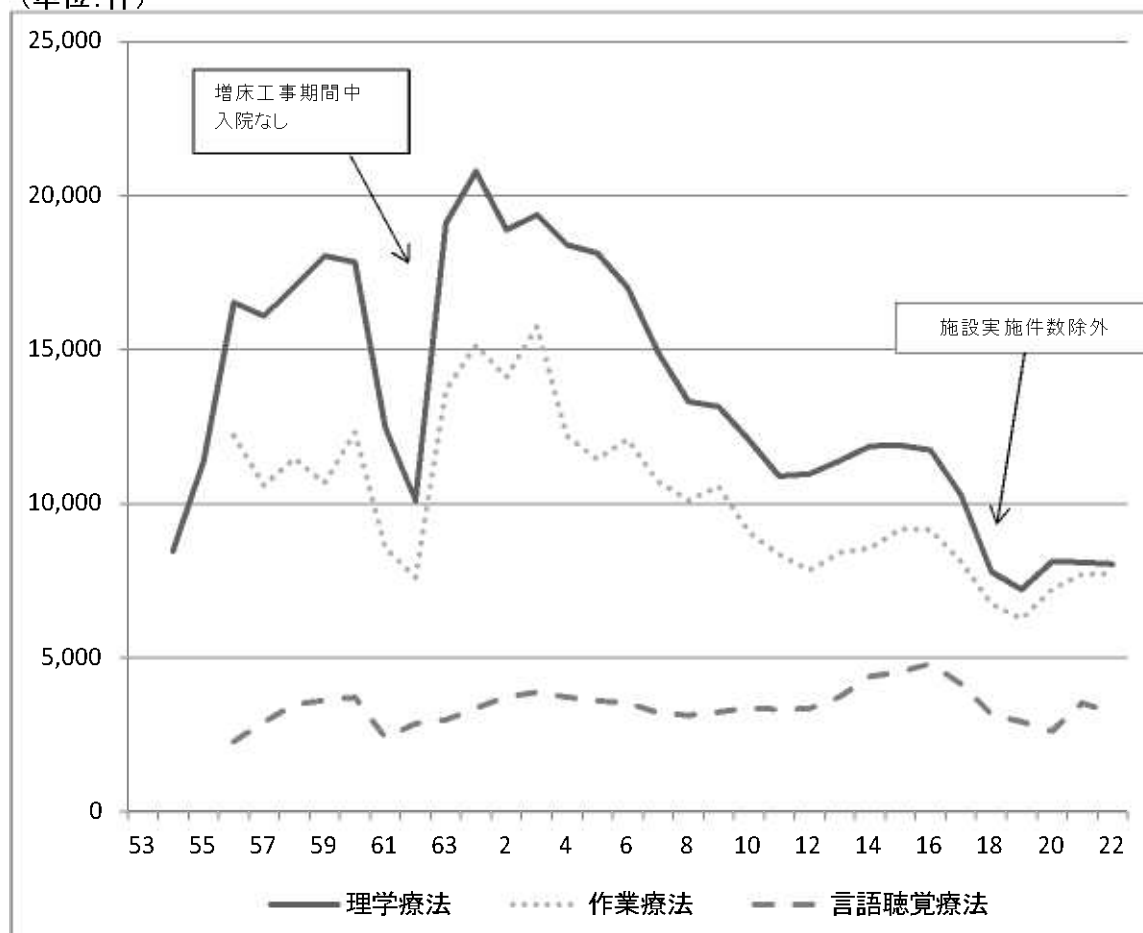
(単位: 人)



## 訓練部門

グラフ6: 各療法別実施件数の推移(年度ごと)

(単位: 件)



療法別単位数の推移(平成14～22年度)  
(1単位20分による評価変更(平成14年度)以降の推移)

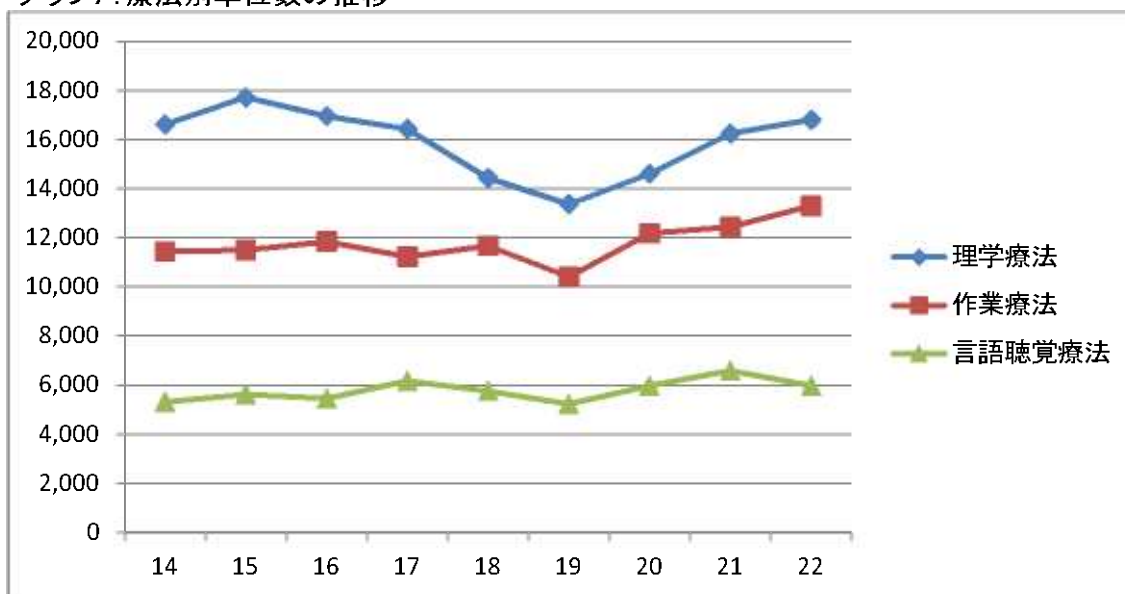
下記グラフ 7

| 年度 | 理学療法   | 作業療法   | 言語聴覚療法 |
|----|--------|--------|--------|
| 14 | 16,608 | 11,437 | 5,313  |
| 15 | 17,707 | 11,500 | 5,620  |
| 16 | 16,948 | 11,838 | 5,445  |
| 17 | 16,425 | 11,229 | 6,172  |
| 18 | 14,427 | 11,668 | 5,753  |
| 19 | 13,365 | 10,408 | 5,234  |
| 20 | 14,603 | 12,179 | 5,970  |
| 21 | 16,239 | 12,431 | 6,579  |
| 22 | 16,795 | 13,295 | 5,969  |

言語聴覚療法  
集団コミュニケーション療法単位(別掲)

| 年度 |     |
|----|-----|
| 20 | 82  |
| 21 | 150 |
| 22 | 136 |

グラフ7:療法別単位数の推移

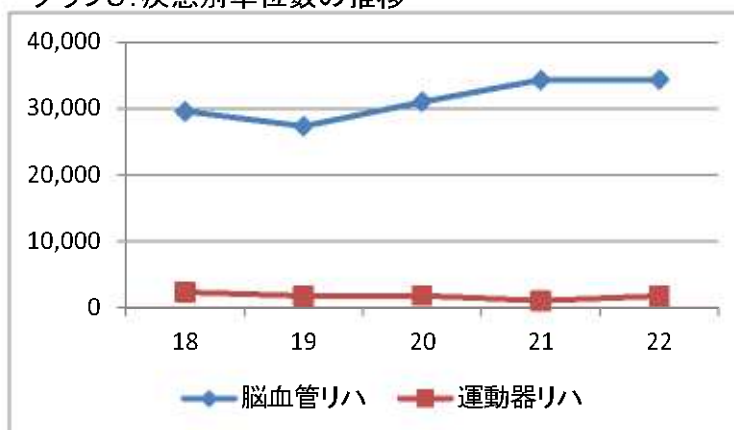


疾患別単位数の推移(平成18～22年度)  
(疾患別リハビリテーション診療報酬体系適用(平成18年度)以降の推移)

右グラフ8

| 年度 | 脳血管リハ  | 運動器リハ |
|----|--------|-------|
| 18 | 29,551 | 2,297 |
| 19 | 27,294 | 1,713 |
| 20 | 30,968 | 1,784 |
| 21 | 34,260 | 989   |
| 22 | 34,321 | 1,738 |

グラフ8:疾患別単位数の推移



- 注)・平成18年度から、疾患別リハ(脳血管・運動器)が適用されるとともに、日数制限(脳血管疾患180日、運動器疾患150日)が設けられる。  
・平成19年度4月から、医療保険と介護保険の併用リハビリ禁止となる。  
・平成21年度10月から、障害者施設等入院基本料に変更(脳卒中後遺症患者の入院制限)

肢体不自由者更生施設(身体障害者リハビリテーションセンター事業概要から)

注)空白箇所(昭和53～55年度)は、データ不存在。

疾患別利用者数の推移

|        | 切断 | 骨折 | 頭部外傷 | 脊椎・<br>脊髄損傷 | 変形性<br>関節症 | 関節リ<br>ウマチ | ポリオ | 脳血管<br>障害 | 神経・<br>筋疾患 | 脳性ま<br>ひ | 腫瘍 | その<br>他 | 合計 |
|--------|----|----|------|-------------|------------|------------|-----|-----------|------------|----------|----|---------|----|
| 昭和53年度 |    |    |      |             |            |            |     |           |            |          |    |         |    |
| 昭和54年度 |    |    |      |             |            |            |     |           |            |          |    |         |    |
| 昭和55年度 |    |    |      |             |            |            |     |           |            |          |    |         |    |
| 昭和56年度 | 3  | 3  |      | 3           | 1          | 2          | 2   | 36        | 1          | 3        | 1  |         | 55 |
| 昭和57年度 | 5  | 5  |      | 6           | 0          | 4          | 0   | 34        | 4          | 1        | 0  |         | 59 |
| 昭和58年度 | 0  | 9  |      | 9           | 0          | 1          | 0   | 36        | 4          | 1        | 0  |         | 60 |
| 昭和59年度 | 2  | 5  |      | 5           | 0          | 2          | 1   | 39        | 6          | 1        | 5  |         | 66 |
| 昭和60年度 | 6  | 0  | 2    | 3           | 1          | 0          | 1   | 48        | 8          | 0        | 2  | 1       | 72 |
| 昭和61年度 | 2  | 0  | 1    | 2           | 0          | 0          | 0   | 36        | 0          | 0        | 1  | 2       | 44 |
| 昭和62年度 | 0  | 0  | 5    | 5           | 0          | 1          | 0   | 46        | 0          | 0        | 1  | 2       | 60 |
| 昭和63年度 | 0  | 0  | 8    | 10          | 0          | 0          | 0   | 38        | 1          | 1        | 1  | 6       | 65 |
| 平成元年度  | 0  | 1  | 3    | 11          | 1          | 0          | 0   | 34        | 2          | 2        | 2  | 1       | 57 |
| 平成2年度  | 0  | 0  | 4    | 6           | 1          | 0          | 0   | 36        | 1          | 2        | 5  | 2       | 57 |
| 平成3年度  | 0  | 0  | 4    | 5           | 0          | 0          | 0   | 41        | 0          | 0        | 2  | 5       | 57 |
| 平成4年度  | 0  | 0  | 8    | 7           | 0          | 0          | 0   | 41        | 0          | 0        | 1  | 2       | 59 |
| 平成5年度  | 0  | 0  | 10   | 10          | 0          | 0          | 1   | 37        | 0          | 1        | 0  | 5       | 64 |
| 平成6年度  | 0  | 0  | 7    | 9           | 0          | 0          | 1   | 39        | 0          | 0        | 0  | 3       | 59 |
| 平成7年度  | 0  | 0  | 4    | 6           | 0          | 0          | 0   | 45        | 0          | 0        | 0  | 7       | 62 |
| 平成8年度  | 0  | 0  | 1    | 8           | 0          | 0          | 0   | 42        | 0          | 1        | 0  | 3       | 55 |
| 平成9年度  | 1  | 0  | 7    | 6           | 0          | 0          | 0   | 46        | 1          | 1        | 0  | 3       | 65 |
| 平成10年度 | 0  | 0  | 5    | 3           | 0          | 0          | 0   | 60        | 0          | 1        | 3  | 5       | 77 |
| 平成11年度 | 0  | 0  | 5    | 2           | 0          | 0          | 0   | 57        | 0          | 0        | 1  | 4       | 69 |
| 平成12年度 | 1  | 0  | 7    | 0           | 0          | 0          | 0   | 52        | 0          | 0        | 2  | 9       | 71 |
| 平成13年度 | 1  | 0  | 4    | 4           | 0          | 0          | 0   | 53        | 3          | 0        | 1  | 4       | 70 |
| 平成14年度 | 0  | 0  | 5    | 0           | 0          | 0          | 1   | 43        | 0          | 0        | 2  | 4       | 55 |
| 平成15年度 | 0  | 3  | 10   | 3           | 0          | 0          | 1   | 47        | 0          | 0        | 1  | 3       | 68 |
| 平成16年度 | 1  | 0  | 5    | 4           | 0          | 0          | 0   | 38        | 0          | 0        | 0  | 1       | 49 |
| 平成17年度 | 1  | 0  | 0    | 2           | 0          | 0          | 0   | 26        | 0          | 0        | 0  | 0       | 29 |
| 平成18年度 | 0  | 0  | 2    | 1           | 0          | 0          | 0   | 14        | 0          | 0        | 0  | 0       | 17 |
| 平成19年度 | 0  | 0  | 6    | 2           | 0          | 0          | 0   | 14        | 0          | 0        | 0  | 1       | 23 |
| 平成20年度 | 1  | 0  | 2    | 1           | 0          | 0          | 0   | 12        | 0          | 0        | 1  | 1       | 18 |
| 平成21年度 | 0  | 0  | 2    | 3           | 0          | 0          | 0   | 25        | 0          | 0        | 0  | 0       | 30 |
| 平成22年度 | 1  | 0  | 0    | 1           | 1          | 0          | 0   | 19        | 0          | 1        | 0  | 1       | 24 |

注)・昭和56～59年度の「骨折」と「頭部外傷」は、「事故による外傷」として合算計上。また、「腫瘍」の項目がないため、「その他」に含めた。

肢体不自由者更生施設 入所前の状況及び社会復帰状況

|        | 入所前の状況 |          |          |                |     |    | 社会復帰状況   |    |    |     |    |
|--------|--------|----------|----------|----------------|-----|----|----------|----|----|-----|----|
|        | 自宅     | 他の<br>病院 | 他の<br>施設 | セン<br>ター<br>病棟 | その他 | 合計 | 在宅<br>復帰 | 施設 | 病院 | その他 | 合計 |
| 昭和53年度 |        |          |          |                |     |    |          |    |    |     |    |
| 昭和54年度 |        |          |          |                |     |    |          |    |    |     |    |
| 昭和55年度 |        |          |          |                |     |    |          |    |    |     |    |
| 昭和56年度 | 24     | 18       | 0        | 13             | 0   | 55 | 35       | 3  | 3  | 0   | 41 |
| 昭和57年度 | 23     | 26       | 0        | 11             | 0   | 60 | 38       | 4  | 2  | 1   | 45 |
| 昭和58年度 | 21     | 27       | 0        | 12             | 0   | 60 | 36       | 0  | 1  | 2   | 39 |
| 昭和59年度 | 29     | 23       | 0        | 12             | 2   | 66 | 44       | 3  | 5  | 0   | 52 |
| 昭和60年度 | 24     | 32       | 1        | 15             | 0   | 72 | 38       | 9  | 1  | 1   | 49 |
| 昭和61年度 | 15     | 19       | 1        | 9              | 0   | 44 | 33       | 5  | 0  | 0   | 38 |
| 昭和62年度 | 23     | 26       | 0        | 11             | 0   | 60 | 29       | 6  | 1  | 1   | 37 |
| 昭和63年度 | 31     | 13       | 0        | 21             | 0   | 65 | 38       | 5  | 1  | 0   | 44 |
| 平成 元年度 | 16     | 16       | 0        | 25             | 0   | 57 | 28       | 10 | 0  | 0   | 38 |
| 平成 2年度 | 12     | 17       | 2        | 26             | 0   | 57 | 24       | 8  | 1  | 0   | 33 |
| 平成 3年度 | 8      | 21       | 28       | 0              | 0   | 57 | 34       | 5  | 3  | 0   | 42 |
| 平成 4年度 | 7      | 16       | 2        | 34             | 0   | 59 | 28       | 5  | 2  | 1   | 36 |
| 平成 5年度 | 14     | 29       | 0        | 21             | 0   | 64 | 26       | 8  | 5  | 0   | 39 |
| 平成 6年度 | 19     | 22       | 0        | 18             | 0   | 59 | 37       | 6  | 3  | 0   | 46 |
| 平成 7年度 | 14     | 33       | 1        | 14             | 0   | 62 | 39       | 4  | 2  | 0   | 45 |
| 平成 8年度 | 9      | 27       | 1        | 18             | 0   | 55 | 32       | 2  | 3  | 0   | 37 |
| 平成 9年度 | 16     | 32       | 1        | 16             | 0   | 65 | 31       | 5  | 3  | 1   | 40 |
| 平成10年度 | 22     | 35       | 0        | 20             | 0   | 77 | 48       | 6  | 3  | 1   | 58 |
| 平成11年度 | 13     | 24       | 0        | 32             | 0   | 69 | 42       | 3  | 2  | 0   | 47 |
| 平成12年度 | 11     | 23       | 0        | 37             | 0   | 71 | 46       | 6  | 1  | 0   | 53 |
| 平成13年度 | 19     | 16       | 1        | 34             | 0   | 70 | 54       | 4  | 3  | 0   | 61 |
| 平成14年度 | 16     | 13       | 0        | 26             | 0   | 55 | 29       | 5  | 2  | 0   | 36 |
| 平成15年度 | 12     | 21       | 0        | 35             | 0   | 68 | 42       | 4  | 0  | 0   | 46 |
| 平成16年度 | 12     | 5        | 0        | 32             | 0   | 49 | 42       | 6  | 1  | 0   | 49 |
| 平成17年度 | 5      | 6        | 0        | 18             | 0   | 29 | 27       | 2  | 0  | 0   | 29 |
| 平成18年度 | 5      | 0        | 0        | 12             | 0   | 17 | 15       | 2  | 0  | 0   | 17 |
| 平成19年度 | 7      | 6        | 0        | 10             | 0   | 23 | 20       | 2  | 1  | 0   | 23 |
| 平成20年度 | 5      | 4        | 1        | 8              | 0   | 18 | 15       | 2  | 1  | 0   | 18 |
| 平成21年度 | 7      | 5        | 0        | 18             | 0   | 30 | 21       | 7  | 1  | 1   | 30 |
| 平成22年度 | 9      | 9        | 0        | 6              | 0   | 24 | 18       | 4  | 0  | 2   | 24 |

注)・入所前の状況の昭和56～59年度は、病棟紹介の件数を「センター病棟」に計上した。

附属病院 (身体障害者リハビリテーションセンター事業概要から)  
疾患別 新患件数 (外来)

|        | 切断 | 骨折 | 頭部<br>外傷 | 脊椎・<br>脊髄<br>損傷 | 変形性<br>関節症 | 関節<br>リウ<br>マチ | ポリオ | 脳血管<br>障害 | 神経・<br>筋疾患 | 脳性<br>まひ | 腫瘍 | その他 | 合計  |
|--------|----|----|----------|-----------------|------------|----------------|-----|-----------|------------|----------|----|-----|-----|
| 昭和53年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和54年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和55年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和56年度 | 7  | 60 |          | 46              | 7          | 152            | 5   | 198       | 81         | 19       | 20 |     | 595 |
| 昭和57年度 | 5  | 54 |          | 36              | 9          | 114            | 1   | 157       | 29         | 14       | 63 |     | 482 |
| 昭和58年度 | 2  | 69 |          | 44              | 16         | 157            | 1   | 166       | 26         | 20       | 43 |     | 544 |
| 昭和59年度 | 2  | 54 |          | 53              | 92         | 185            | 0   | 129       | 32         | 18       | 43 |     | 608 |
| 昭和60年度 | 11 | 15 | 11       | 13              | 48         | 28             | 6   | 153       | 25         | 11       | 5  | 167 | 493 |
| 昭和61年度 | 9  | 21 | 9        | 7               | 47         | 30             | 2   | 118       | 16         | 14       | 9  | 170 | 452 |
| 昭和62年度 | 3  | 23 | 9        | 19              | 86         | 40             | 1   | 163       | 32         | 24       | 6  | 204 | 610 |
| 昭和63年度 | 8  | 25 | 10       | 22              | 89         | 33             | 7   | 129       | 26         | 14       | 5  | 159 | 527 |
| 平成 元年度 | 3  | 14 | 4        | 15              | 78         | 169            | 4   | 142       | 18         | 8        | 2  | 78  | 535 |
| 平成 2年度 | 5  | 22 | 11       | 6               | 98         | 50             | 3   | 117       | 50         | 24       | 7  | 54  | 447 |
| 平成 3年度 | 7  | 19 | 9        | 6               | 46         | 15             | 1   | 152       | 23         | 13       | 8  | 95  | 394 |
| 平成 4年度 | 5  | 21 | 4        | 13              | 42         | 7              | 2   | 140       | 7          | 9        | 6  | 185 | 441 |
| 平成 5年度 | 5  | 28 | 8        | 7               | 37         | 9              | 2   | 102       | 19         | 9        | 2  | 243 | 471 |
| 平成 6年度 | 5  | 18 | 8        | 10              | 32         | 11             | 3   | 150       | 8          | 10       | 2  | 143 | 400 |
| 平成 7年度 | 7  | 25 | 11       | 22              | 35         | 9              | 2   | 148       | 27         | 5        | 7  | 77  | 375 |
| 平成 8年度 | 5  | 22 | 11       | 28              | 38         | 10             | 0   | 128       | 51         | 12       | 8  | 53  | 366 |
| 平成 9年度 | 5  | 22 | 7        | 23              | 44         | 8              | 1   | 159       | 45         | 10       | 4  | 63  | 391 |
| 平成10年度 | 5  | 15 | 7        | 25              | 42         | 10             | 1   | 152       | 46         | 8        | 3  | 57  | 371 |
| 平成11年度 | 6  | 15 | 6        | 18              | 34         | 10             | 2   | 174       | 35         | 7        | 7  | 68  | 382 |
| 平成12年度 | 7  | 17 | 9        | 28              | 18         | 0              | 0   | 124       | 17         | 9        | 3  | 62  | 294 |
| 平成13年度 | 8  | 7  | 11       | 14              | 29         | 9              | 0   | 154       | 5          | 11       | 4  | 94  | 346 |
| 平成14年度 | 9  | 14 | 12       | 10              | 28         | 4              | 0   | 116       | 1          | 10       | 3  | 102 | 309 |
| 平成15年度 | 10 | 11 | 15       | 23              | 25         | 2              | 0   | 158       | 2          | 7        | 1  | 111 | 365 |
| 平成16年度 | 10 | 15 | 13       | 17              | 29         | 7              | 0   | 154       | 0          | 13       | 0  | 141 | 399 |
| 平成17年度 | 5  | 6  | 10       | 22              | 35         | 9              | 3   | 117       | 0          | 13       | 1  | 100 | 321 |
| 平成18年度 | 14 | 15 | 11       | 31              | 37         | 5              | 0   | 102       | 0          | 10       | 2  | 92  | 319 |
| 平成19年度 | 4  | 11 | 10       | 16              | 20         | 1              | 2   | 74        | 5          | 10       | 5  | 111 | 269 |
| 平成20年度 | 9  | 24 | 7        | 41              | 24         | 4              | 1   | 92        | 8          | 8        | 0  | 73  | 291 |
| 平成21年度 | 7  | 13 | 7        | 25              | 23         | 1              | 1   | 64        | 23         | 6        | 1  | 49  | 220 |
| 平成22年度 | 5  | 18 | 6        | 45              | 20         | 2              | 3   | 68        | 20         | 7        | 2  | 47  | 243 |

その他のうち排尿障害2  
その他のうち排尿障害2  
その他のうち排尿障害1

注)・空白箇所(昭和53～55年度)は、データ不存在。

・昭和56～59年度の「骨折」と「頭部外傷」は、「事故による外傷」として合算計上。また、「腫瘍」の項目がないため、「その他」に含めた。

疾患別 入院件数

|        | 切断 | 骨折 | 頭部<br>外傷 | 脊椎・<br>脊髄<br>損傷 | 変形性<br>関節症 | 関節<br>リウ<br>マチ | ポリオ | 脳血管<br>障害 | 神経・<br>筋疾患 | 脳性<br>まひ | 腫瘍 | その他 | 合計  |
|--------|----|----|----------|-----------------|------------|----------------|-----|-----------|------------|----------|----|-----|-----|
| 昭和53年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和54年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和55年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和56年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和57年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和58年度 |    |    |          |                 |            |                |     |           |            |          |    |     |     |
| 昭和59年度 | 0  | 6  | 10       | 10              | 17         | 5              | 1   | 14        | 1          | 2        | 3  |     | 59  |
| 昭和60年度 | 3  | 6  | 1        | 3               | 10         | 11             | 3   | 14        | 2          | 1        | 2  | 3   | 59  |
| 昭和61年度 | 1  | 4  | 1        | 4               | 3          | 5              | 0   | 11        | 0          | 0        | 0  | 0   | 29  |
| 昭和62年度 | 0  | 11 | 2        | 12              | 14         | 22             | 0   | 47        | 1          | 5        | 2  | 2   | 118 |
| 昭和63年度 | 0  | 5  | 16       |                 | 18         | 12             | 0   | 45        | 7          | 0        | 0  | 7   | 110 |
| 平成 元年度 | 0  | 1  | 0        | 22              | 19         | 21             | 0   | 52        | 0          | 2        | 0  | 1   | 118 |
| 平成 2年度 | 0  | 3  | 0        | 2               | 21         | 13             | 0   | 53        | 0          | 15       | 0  | 8   | 115 |
| 平成 3年度 | 0  | 3  | 2        | 12              | 11         | 19             | 0   | 62        | 0          | 0        | 0  | 4   | 113 |
| 平成 4年度 | 0  | 5  | 5        | 17              | 16         | 11             | 0   | 59        | 0          | 0        | 0  | 29  | 142 |
| 平成 5年度 | 0  | 5  | 7        | 21              | 18         | 6              | 0   | 51        | 0          | 0        | 0  | 25  | 133 |
| 平成 6年度 | 0  | 0  | 7        | 7               | 9          | 4              | 0   | 45        | 0          | 0        | 0  | 29  | 101 |
| 平成 7年度 | 0  | 2  | 4        | 5               | 15         | 5              | 0   | 47        | 0          | 0        | 2  | 9   | 89  |
| 平成 8年度 | 1  | 0  | 1        | 8               | 7          | 5              | 0   | 50        | 5          | 0        | 0  | 7   | 84  |
| 平成 9年度 | 1  | 3  | 3        | 13              | 7          | 2              | 0   | 36        | 1          | 1        | 1  | 13  | 81  |
| 平成10年度 | 1  | 10 | 1        | 10              | 7          | 5              | 0   | 74        | 5          | 2        | 0  | 22  | 137 |
| 平成11年度 | 2  | 3  | 9        | 11              | 7          | 1              | 0   | 77        | 6          | 0        | 1  | 26  | 143 |
| 平成12年度 | 0  | 1  | 5        | 6               | 6          | 4              | 0   | 80        | 1          | 0        | 0  | 32  | 135 |
| 平成13年度 | 2  | 1  | 12       | 11              | 8          | 4              | 0   | 82        | 2          | 1        | 0  | 27  | 150 |
| 平成14年度 | 1  | 13 | 8        | 8               | 4          | 2              | 0   | 72        | 0          | 5        | 0  | 26  | 139 |
| 平成15年度 | 3  | 2  | 8        | 12              | 13         | 2              | 0   | 82        | 1          | 1        | 1  | 19  | 144 |
| 平成16年度 | 1  | 1  | 4        | 14              | 14         | 0              | 0   | 61        | 5          | 0        | 0  | 17  | 117 |
| 平成17年度 | 1  | 4  | 7        | 14              | 10         | 4              | 0   | 64        | 4          | 0        | 0  | 9   | 117 |
| 平成18年度 | 5  | 5  | 10       | 16              | 6          | 0              | 0   | 35        | 3          | 0        | 2  | 11  | 93  |
| 平成19年度 | 2  | 3  | 5        | 21              | 11         | 0              | 0   | 47        | 1          | 0        | 2  | 13  | 105 |
| 平成20年度 | 4  | 4  | 2        | 14              | 9          | 0              | 0   | 46        | 0          | 0        | 3  | 5   | 87  |
| 平成21年度 | 1  | 3  | 2        | 18              | 2          | 0              | 0   | 17        | 1          | 0        | 1  | 9   | 54  |
| 平成22年度 | 5  | 3  | 3        | 11              | 6          | 1              | 0   | 20        | 11         | 2        | 2  | 5   | 69  |

注)・空白箇所(昭和53～58年度)は、データ不存在。

・昭和59年度の「骨折」と「頭部外傷」は、「事故による外傷」として合算計上。また、「腫瘍」の項目がないため、「その他」に含めた。

附属病院 社会復帰状況

|        | 在宅<br>復帰 | 障害施設<br>( )は当センター<br>施設(内数) | 老人<br>施設 | 病院 | その他 | 合計  |
|--------|----------|-----------------------------|----------|----|-----|-----|
| 昭和53年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和54年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和55年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和56年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和57年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和58年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和59年度 | 33       | 7 (7)                       | 2        | 2  | 15  | 59  |
| 昭和60年度 | 33       | 7 (7)                       | 2        | 2  | 15  | 59  |
| 昭和61年度 | 17       | 6                           | 0        | 6  | 0   | 29  |
| 昭和62年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 昭和63年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 平成 元年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 平成 2年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 平成 3年度 |          |                             |          |    |     |     |
| 平成 4年度 | 79       | 22 (22)                     | 1        | 6  | 0   | 108 |
| 平成 5年度 | 74       | 14 (11)                     | 2        | 13 | 0   | 103 |
| 平成 6年度 | 62       | 15 (8)                      | 1        | 20 | 0   | 98  |
| 平成 7年度 | 60       | 14 (12)                     | 1        | 16 | 3   | 94  |
| 平成 8年度 | 49       | 16 (16)                     | 0        | 17 | 0   | 82  |
| 平成 9年度 | 61       | 11 (10)                     | 0        | 8  | 1   | 81  |
| 平成10年度 | 93       | 20 (19)                     | 3        | 21 | 2   | 139 |
| 平成11年度 | 88       | 28 (25)                     | 1        | 28 | 1   | 146 |
| 平成12年度 | 63       | 39 (32)                     | 5        | 26 | 0   | 133 |
| 平成13年度 | 85       | 31 (29)                     | 2        | 29 | 0   | 147 |
| 平成14年度 | 73       | 29 (23)                     | 4        | 34 | 0   | 140 |
| 平成15年度 | 76       | 33 (30)                     | 4        | 29 | 0   | 142 |
| 平成16年度 | 65       | 24 (24)                     | 1        | 33 | 1   | 124 |
| 平成17年度 | 71       | 23 (20)                     | 3        | 21 | 0   | 118 |
| 平成18年度 | 59       | 19 (12)                     | 1        | 21 | 0   | 100 |
| 平成19年度 | 58       | 12 (8)                      | 0        | 25 | 0   | 95  |
| 平成20年度 | 44       | 21 (18)                     | 0        | 23 | 0   | 88  |
| 平成21年度 | 33       | 8 (7)                       | 3        | 9  | 0   | 53  |
| 平成22年度 | 52       | 5 (2)                       | 2        | 11 | 1   | 71  |

注)・空白箇所(昭和53～58年度及び昭和62～平成3年度)は、データ不存在。

・昭和59、60年度の「その他」は、「継続入院中」との表記があったため、他の年度と異なる集計方法と推測される。

# 京都府高次脳機能障害者支援プラン（中間案）

【担当部課】 健康福祉部 障害者支援課

## 現状と課題

### 〔高次脳機能障害とは〕

- 頭部の怪我などの事故や脳卒中などの病気により、脳を損傷した後遺症として出現する障害。発症すると、言語や記憶、空間認知等の認知機能や精神機能の障害により、日常生活や社会生活に困難さを伴う。しかし、身体に明らかな障害が見られない場合には、一見すると発症前の状態に戻ったように思えるため、本人も家族も障害に気づかず、見過ごされてしまうことも多い。

### 〔高次脳機能障害者のおかれている現状と課題〕

|                    |            |
|--------------------|------------|
| ■府内高次脳機能障害者年間発生数推計 | 約 1,300 人  |
| ■府内高次脳機能障害者数推計     | 約 17,500 人 |

- 高次脳機能障害については、外見からはわかりにくい障害特性に加え、法的にも明確な位置付けがなされていないことから、医療関係者や福祉関係者にも十分周知されず、既存の制度体系の中では、訓練や生活支援などの必要なサービスにつながりにくい。
- 特に、交通事故などの脳外傷が原因の場合、働き盛りの若年層の発症が多いにもかかわらず、就労や復職などの社会参加に向けた支援サービスを提供できる仕組みが示されていない。
- 具体的には、当事者が最初に関わる医療の領域において、障害特性に対応した回復期リハ（外来リハ含む。）を担う病院は少なく、急性期医療を終えた当事者は、必ずしも全員が地域生活に移行する上で必要なリハを受けて退院している状況ではない。  
また、福祉の領域においても、社会参加を最終目標に据え、障害特性に対応した生活機能の回復という視点に立った自立訓練（生活訓練）を提供するノウハウは未だ地域の事業所において蓄積されていると言い難く、その数も極めて限定されている。

### □高次脳機能障害者支援医療機関数

|              |    |
|--------------|----|
| ・回復期リハ病棟（入院） | 16 |
| ・外来リハ（通院）    | 19 |

（注）脳血管リハビリテーション（Ⅰ）、障害児（者）リハビリテーション料又は回復期リハビリテーション病棟入院料に関する施設基準のいずれかを満たすか、若しくは日本脳神経外科学会等専門医施設（A・C項）であって、高次脳機能障害への対応を行う医療機関の数

- 社会適応のための支援拠点の構築
  - ・生活機能の回復という視点を持った地域における訓練拠点の設置
  - ・当事者、家族に安心を提供する地域における居場所の提供
- ニーズキャッチのための仕組みの充実
  - ・急性期医療から福祉サービスへ繋がるシステム
  - ・支援の流れの可視化

## 京都市リハビリテーション調査研究会構成員名簿

(委員)

(順不同)

| 氏 名     | 所 属 等                            |
|---------|----------------------------------|
| 安 部 康 則 | 保健福祉部保健福祉総務課長                    |
| 石 村 朋 子 | 保健福祉部障害保健福祉課 施設福祉担当課長            |
| 須 蒲 浩 二 | 保健福祉部障害保健福祉課 担当係長                |
| 西 尾 健   | 身体障害者リハビリテーションセンター附属病院院長         |
| 塩 見 徹 也 | 長寿社会部長寿福祉課長                      |
| 中 西 朋 子 | 保健衛生推進室保健医療課 保健所運営担当課長           |
| 舟 瀬 伴 子 | 上京区福祉部支援保護課長                     |
| 笠 井 八千代 | 京都市立病院地域医療連携室副室長                 |
| 石 川 和 弘 | 衛生環境研究所所長                        |
| 並 河 茂   | 京都市立病院診療科リハビリテーション科主席理学療法士       |
| 依 岡 徹   | 身体障害者リハビリテーションセンター訓練科担当係長（理学療法士） |
| 大 嶋 孝 司 | 身体障害者リハビリテーションセンター訓練科統括主任（作業療法士） |
| 瀧 澤 透   | 身体障害者リハビリテーションセンター訓練科統括主任（言語聴覚士） |
| 布 野 史 子 | 上京区保健部健康づくり推進課長（保健師）             |

(アドバイザー)

| 氏 名   | 所 属 等                |
|-------|----------------------|
| 瀧 本 章 | 保健福祉部 障害保健福祉担当部長     |
| 池 田 健 | 身体障害者リハビリテーションセンター次長 |

(事務局)

| 氏 名     | 所 属 等                                   |
|---------|-----------------------------------------|
| 中 面 郁 郎 | 身体障害者リハビリテーションセンター相談課長                  |
| 中 田 景 子 | 身体障害者リハビリテーションセンター相談課課長補佐（地域リハ推進係長事務取扱） |

## 京都市リハビリテーション調査研究会開催状況

|       | 開催日            |
|-------|----------------|
| 第 1 回 | 平成23年 6月23日（木） |
| 第 2 回 | 平成23年 7月12日（火） |
| 第 3 回 | 平成23年 8月 4日（木） |
| 第 4 回 | 平成23年 8月29日（月） |
| 第 5 回 | 平成23年11月14日（月） |
| 第 6 回 | 平成23年12月 1日（木） |
| 第 7 回 | 平成23年12月12日（月） |